デビュー応援企画

オンライン「超」入門 団体バスツアーの準備練習会

（主に日本語）

2026 年 8 月 31 日(月)

【終了報告】

団体を引率してスムーズに旅行をリードしながら、訪問地の観光案内をし、車中でもさまざまな話題で日本の旅を盛り上げる・・・団体バスツアーのガイドは総合的な力がいりますが、何をどこから準備したら良いか分からないという声をききます。そこで、場面ごとに必要な案内を口に出してみることで、ツアーをシミュレーションし、必要な準備を確認する練習会を 2024 年から年2回ペースで実施しています。演習型のため定員を少人数にしています。今回は全国各地から 10 名（会員 5 名、非会員 5 名。英語、フランス語、フランス語・英語、韓国語）の方が参加され、たっぷり4時間の演習に取り組まれました。

朝の出発時、訪問地の到着前、食事の前、明日の予定、など場面に応じて、お客様に向けた案内を実際に日本語で演習します。具体的に発話することで、手配面で打ち合わせすべきことや、下見や下調べをすべきことを確認することと、ガイドとして知っている情報のうち何をいつ、どのようにお客様に伝えるべきか整理することの両面を考えます。ツアーをスムーズに運営するのも、お客様に日本を紹介するのも、すべてはお客様に向けて話すことが基本。分かりやすく伝え、お客様の行動につなげる案内を工夫しつづけることが大事と意識する演習でもあります。一人でやっていては気がつかない事に気づいたり、他の参加者のやり方が参考になったりするのは練習会の良いところです。講師の経験談やヒントを交えて、長距離移動の車中でのトピックの例、車窓を案内する時の留意点、これから起こる/見えることの案内など、バスツアーならではのポイントも練習しました。

皆様熱心に参加され、残れる方は終了後に Q&A タイムも取りました。初めての団体バスツアーが控えている方、経験はあるけれど基本を確認したいという方、これからガイドの仕事を始める方、いろいろな経験をもつ方が一緒に練習したり話をしたりする機会ともなりました。

参加者アンケートでは、「ガイドの仕事のもっとも基本的な事を再認識できた。」「色々なケースを想定して具体的に学べた。」「実践的な内容であっという間の4時間だった。」「日頃の疑問が解消した。」「伝えることの重要さをあらためて認識した。」などの感想が寄せられました。

難しさを再認識したり、課題を見つけたりするのも練習会の意義。本番前にドキドキしたり、あせったり、反省したりしたことが、本番に向けてよい刺激になることと思います。

団体バスツアーをできるガイドを求める声は多くあります。体力気力を含めて色々な力が求められますが、何度もシミュレーションを繰り返して、一つ一つ準備や工夫を重ねて臨むことができます。今回の準備練習がご活躍の手がかりになることを願っています。

（講師・担当　伊藤淳子）